



広報 あくな

第381号

住民基本台帳人口と世帯数
(9月1日現在)

人口	30,392 (-98)
男	14,143 (-30)
女	16,249 (-68)
世帯数	9,360 (-22)
() 内は前月比	

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可 ・ 毎月1回10日発行
昭和53年10月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



お母さんたちにバトンタッチする子供たち (折多小)

「かあちゃん、がんばってね」

市内で最も児童数の少ない田代小学校では、午後から体協主催の校区大運動会に早入り。山村らしい丸太をノコで切るノコギリ競争、「苦しみを求めて」などユニークな競技を楽しんでいました。

なかでも家族ぐるみで参加する「家族リレー」は、ほほえましい種目のひとつ。今年九月、念願のプールが完成した折多小学校でも好評。ゴールに駆け込む子供たちは「かあちゃん、がんばってね」とバトンタッチ。お母さんたちは抜きつ抜かれつ、お父さんたちにバトンタッチ。子供たちや観衆の声援を受けていました。

さわやかな秋晴れの十月一日、市内の各小学校では運動会が行われました。運動会には子供たちに混じって、お父さんやお母さんたちも参加。校区ぐるみで運動会を楽しんでいました。

市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくりまします。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくりまします。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくりまします。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくりまします。

国立阿久
根療養所

来年度でほぼ整備を完了

外来診療棟も改築へ

これまで五億円を投入

施設整備を進めている国立阿久根療養所では、本年度から二年計画で外来診療棟および管理棟の新築に着手、来年度までに一応の整備を完了し、来年四月から「国立療養所阿久根病院」に名称変更するよう近く厚生省に名称変更の申請を行う予定です。



小沢辰男厚生大臣（左）に陳情する坂元市長

結核患者を収容する医療施設として運営してきた国立阿久根療養所は、医学の進歩につれて結核患者は減少、反面、総合病院がない本市では、国立療養所の整備拡充による「病院」への衣替えを期待する声が高まり、これに込めて同療養所では昭和四十六年から一般患者も収容してきました。

しかし、旧日本医療団阿久根養健寮として昭和二十年に発足した同療養所は、昭和二十二年に国立療養所として厚生省に移管後も増改築を重ねてきましたが、木造病棟は老朽化し、施設整備が当面の課題となっていました。

このため同療養所では、まず医療施設の整備を促進するため厚生省との折衝を重ね、市も「国立療養所の総合病院への転換を」という市民の期待に応えるため、坂元市長自ら何回となく上京、坂元貞一郎、元厚生事務次官などの協力を得て、国立阿久根療養所の整備について陳情を重ねてきました。

この結果、昭和五十年には北側の木造病棟が鉄筋コンクリート造

りの近代的な病棟に改築されたのを皮切りに、五十一年度は平家建て病棟が完成、五十二年度は調理室や食堂などを収容するサービス棟が完成しています。

更に本年度から二年計画で、外来診療棟および管理棟の改築工事に着手。いままでに約五億六千万円を投入して、来年度末までに一応の整備を完了し、北隣地区唯一の国立医療機関として、面目を一新することになります。

結核患者は減少 一般患者は増加

同療養所の病床定数は百七十五床。うち結核病床は百二十床で、一般病床は五十五床となっていますが、結核患者は減少し、年々一般患者が増加しつつあります。

現在、結核患者九十五人は五十年完成した鉄筋二階建ての北病棟に収容。一般患者七十四人は五十年完成した平家建て病棟に収容しています。一般病棟の入院希望者が多く、旧木造病棟にも二十四人を収容しています。それでも一般患者を収容しきれない実情で増床を望む声が高まっています。

このため同療養所では二百床までの増床について医師会の同意を得ており、難病病棟などと共に増床は増床することになっています。

税の知識シリーズ⑨

山林を伐採したり 譲渡したときの税金

山林を伐採して売ったり、あるいはそのまま売ったときの利益を山林所得といい、この山林所得には所得税がかかります。

所得税は、原則として、一年間のすべての所得を合計して税金を計算することになっていますが、山林所得に対する税金は、所得の計算の際に特別の軽減があるほか他の所得と区別して特別の方法による税額の計算をします。

ところで、山林を土地付で売った場合には、山林、つまり、立木の部分が山林所得、土地の部分は譲渡所得となります。また、山林を取得してから五年以内に伐採して売ったり、土地付で売ったような場合には、立木の部分は山林所得にはならず譲渡所得として税金がかかり、特別の軽減を受けることができません。

山林を売った場合の税金について詳しくは、最寄りの税務署または市税務課にお尋ねください。

健康教室 ①

带状疱疹と神経痛

带状疱疹（ヘルペス）は別名たいても呼ばれています。赤味をともなった水疱が肋間神経や坐骨神

来年度は更に
医療内容も充実

国立阿久根療養所長

塩福岩雄



四十七年

地元出身の
坂元貞一郎
氏が厚生事
務次官に在

任中、当療養所の国立病院への
の転換陳情の署名運動が起り
一万有余の署名が集まり、市
議会に国立阿久根療養所整備
促進特別委員会が設置され、
地元市民をはじめ市当局など
のご協力により、国立療養所
第二次整備計画に加えていた
だきました。

各療養所では、毎年、整備
のための予算獲得に苦慮する
ところでありますが、当療養
所は故丹宗忠前市長をはじめ
坂元善文市長や坂元貞一郎元
厚生事務次官らのご協力によ
り、毎年整備され、来年度で
一応の整備を終ります。

外来診療棟が完成する来年
度は、医療内容も更に充実し
国立医療施設として、市民の
皆さんの期待に、いくらかで
もお応えできると思います。

来春から国立阿久根病院へ

近く名称変更を申請

外来診療棟および管理棟の改築
によって、一応の整備を終る同療
養所では、来年四月一日から「国
立療養所阿久根病院」と名称変更
するため、八月十一日、出水郡医
師会を通じて同阿久根支部の了解
を得ており、近く厚生省に名称変

更申請を行うことにしています。
また、結核患者は減少しつつあ
るものの、同療養所に対する「国
立病院」への期待は大きいものが
あり、同療養所でも医師定数六人
に対し、二人の欠員が生じている
ことから、地元医師会の了解を得

て、診療科目を増やし地域住民の
期待に応えることにしています。
特に阿久根・長島地区の医師一
人当たりの人口は千八百人で、県
平均の八百五十人に比べ大幅に医
師が少ない状態にあります。

このため、高血圧症など老人患
者が増加しつつあることから、リ
ハビリ設備を充実する一方、死亡
率の高い脳卒中、ガン、心臓病な
どの成人病や、小児ぜんそくなど
小児難病を治療する「国立」の医
療施設として、北薩地域の医療需
要に応えることにしています。



五十年年度完成した鉄筋
二階建ての北病棟百床



五十一年度完成した一
般病棟五十五床



五十二年度は食堂などを収
容するサービスマン棟が完成

経など、神経の走行にそって带状
に多発し、激しい神経痛を起すの
が特徴です。その激しさは経験し
た人でないとわからないほどで、
神経痛の王者と言われています。
原因は水ぼうそうと同じウイル
スです。幼時水痘にかかったあと
そのウイルスが脊髄後根神経節に
眠った状態で潜伏し、大人になっ
てから外傷、熱発、特殊な薬物の
使用などの誘因で眼をさまし、帯
状疱疹を発症します。

発明工夫展 開催
発明意匠展

県と発明協会鹿児島支部では
次の要領で発明工夫展および発明
意匠展を開催します。

▽会場・期間

十一月三日～八日（六日は休憩）
鹿児島市・県文化センター

▽出品区分

発明考案の部、新製品および新技
術の部、参考出品

▽問い合わせ先

詳しくは県庁商工振興課（099
2-8111内線2643）へお
問い合わせください。

第3回定例市議会

大川に地区公民館を建設

教育委員などを選任

第三回定例市議会は九月二十九日から十月九日まで十一日間の日程で開かれ、同意三件、報告一件、承認一件、認定一件、議案九件を審議し、それぞれ原案どおり可決しました。このなかで、一般会計の補正予算として約二億四千六百万円を追加、予算総額を五十六億五千三百九十九万九千円としました。

同意三件は、任期満了となった川畑隆氏を教育委員に再任、公平委員に中川信氏を選任、寺地伊佐夫氏を人権擁護委員に推薦したものです。

報告一件は昭和五十二年度予算に計上した単人地区簡易水道の水原調査を本年度に繰り越して執行するための予算繰越についての報告と、承認一件は一般会計の専決処分についての承認案件、認定一件は五十二年度水道事業の決算認定でした。このなかで、五十二年度は収入では予算に対し約千七百百万円の増収、支出では約六百五十万円の不用額を生じ、収入決算額は約九千八百万円で、約三千五百百万円の黒字決算と報告され

原案どおり認定されました。

議案九件は、消防庁舎の新築移転に伴い、阿久根地区消防組合規約を変更し、同消防組合の所在地を「大丸町九十二番地」から「波留五千八百四十番地」に変更する

議案や、老人福祉センターの設置に伴い、同センターの設置および管理条例を定める議案などのほか一般会計や特別会計の追加予算などが主なものでした。

市道改良に四線を追加 部落道の新設にも補助

追加予算の主なものは、大川的場に約三千四百万円で鉄筋三階建ての公民館を建設する事業費などで、このほか尻無地区と中村の公民館建設に補助金を支給し、公民館活動を促進します。



この小さな道も生活道路整備事業で大きな道へ変わる（川畑中）

道路整備事業では、発電用施設周辺整備事業のひとつとして、古里村中線など四線、二千一百メートルに追加改良します。この結果、本年度は四十二線、一万五千七百六十五メートルの改良となります。

また、部落道として新設される大山神社線、下村線、江月山線の道路新設には、事業費の六割を補助。大山口地区の農道整備事業には事業費の二割を助成します。

生活道路整備事業では、新たに川畑中と倉津を追加、本年度は九地区の整備を促進します。

このほか、老朽化した黒之浜の月見橋をコンクリート橋に架け換え、大瀬港の土砂さらえを行い、干潮時にも漁船の出入りができるように予算措置しています。

単人地区の水源地を調査

佐潟などの水圧不足解消

上水道対策では、前年度に引き続き単人地区の水源地を調査。本年度は橋之浦西をポトリングし単人地区の飲料水確保に努めるほか黒之浜簡易水道組合の簡水改良事業には、事業費の五割、百五十万円を補助します。

また、佐潟や春畑市営住宅の水圧不足を解消するため、約三千万円を投入して、鶴見地区から潟まで、新たに水道管を敷設することになっています。

職業訓練生を募集

県立公共職業訓練校では、来年度の職業訓練生を募集中です。

▽訓練科目・資格・募集人員
宮之城専修職業訓練校

〈木工〉中卒以上三十人、〈建築〉自動車整備〉中卒以上各二十人、高卒以上各十人
鹿屋専修職業訓練校

〈木工〉中卒以上三十人、〈建築〉中卒以上二十人、高卒以上十人、〈電気工事〉中卒以上十人、高卒以上二十人
吹上高等職業訓練校

〈自動車整備〉高卒以上三十人、〈溶接〉中卒以上二十人、高卒以上二十人、〈板金・塗装〉中卒以上各三十人
▽訓練期間 一年間
▽特典

受講料は無料
各訓練校とも寄宿舎完備
技能者育成資金の貸付制度あり
▽申込方法

十月二日から一月十日までに入学願書及び履歴書を最寄りの公共職業安定所に提出してください。
▽問い合わせ先

詳しくは、県職業訓練課（099208111、内線2482）へお問い合わせください。

第三製氷工場を建設

阿久根市漁協 氷不足の解消へ

水揚げ増で氷不足の阿久根市漁協（坂元庄蔵組合長）では、九月十八日、新港内に第三製氷工場の建設に着工し、現地で地鎮祭が行われました。

同漁協ではイワシ、サバ、アジなどの大衆魚を中心に、年々水揚げ量が増加。五十二年度はイワシの三万一千トンを最高に、四万一千トンを水揚げし、三年前の約三・四

倍に急増。氷不足が深刻化してまいりました。

現在、同漁協には阿久根旧港内に日産十五トンの製氷工場と、新港内に日産三十トンの製氷工場がありますが、フル操業しても年間一万五千トンの生産で、鹿児島や熊本から運んでいました。

このため第三製氷工場の建設に着手したもので、同工場の製氷能力は日産四十トン、貯氷能力は四百



クイ打ち作業が始まる製氷工場予定地

漁港整備を要請

坂元市長、中川農林水産大臣へ

鹿児島を訪問した中川農林水産大臣は8月19日阿久根市役所を訪れ坂元市長らと歓談し、漁港整備などについて陳情を受けました。

現職の大臣が市役所へ立ち寄るのは初めてで、坂元市長は「57年度から始まる第7次漁港整備計画の中に、阿久根新港と脇本漁港（深田地区）の整備を採択していただきたい」と要請。中川農林水産大臣は「両漁港とも採択するよう努力する」と確約されました。

席上、坂元市長は「6次計画で阿久根新港の整備を完了するが狭いである。新港の北側に更に漁港を建設したい。脇本漁港（深田地区）は、まず避難港として整備したい」と実情を訴え、地元市長としての熱意を示しました。

見直そう 道路標識

10月23日から標識週間

十月二十三日から二十八日までの一週間は「標識週間」と定められ、全国一斉に道路標識の点検や見直しが行われます。

道路の案内標識は「予告」「指示」「確認」という三点セットになっていて、ドライバーや歩行者に役立っています。道路標識がなければ、見知らぬ土地に出掛けても目的地に着くまで時間がかかり道がこむなど、楽しいドライバーもイライラ旅行になります。道路標識を大切にしましょう。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

- 香典返し寄付「敬称略」
- 佐藤祐吉（佐藤） 尾上清（補）
- 吉松峰男（中村） 平田修二（中尾敷）
- 新町フミ（寺山） 若松ミト（尾崎）
- 大石清可（波留）
- 折原博（大川島） 竹原トモ（八郷）
- 大瀧静彦（大瀧）

午後五時に変更へ サイレン吹鳴時間

市役所、三笠支所、大川出張所、四日小学校で、午後六時に鳴らしていたサイレンの吹鳴時間が、十月十一日から来年五月三十一日まで、午後五時に変わります。

文化祭

とき 展示部門 11月2日～4日
 演芸部門 11月3日

ところ 市民会館

※展示部門では一般の方の作品展示を募集しています。詳しくは市社会教育課（電話③1211内線314）まで。

50歳組 母校の運動会へ

37年ぶり感激の行進



日の丸の小旗を持って37年ぶり母校の運動会へ

十月一日、市内の阿久根、大川西日の三小学校では、卒業して今年五十歳を迎えた人たちがリレー競走などを行い、お互いの再会をなつかしんでいました。

阿久根小学校では、二十六年以来、毎年、運動会のプログラムに五十歳に達した卒業生が参加する「一年生にかえて」の種目を盛り込み、同窓会をかねて恩師らと秋の一日を楽しんでいます。今年の五十歳組は、昭和十六年の卒業生。腹が出たり、髪がうすくなっ

たかつてのわんぱくたちは、ひらがなで名前を書いたハンカチを胸に、在校生の鼓笛隊に先導されて百十二人が感激の行進で入場。

競技後は市内の旅館、国民宿舎で同窓会を開き、思い出話に花が咲いていました。

陸上で連続優勝 通算二十一回目

阿久根市青年団

第二十七回県青年大会は九月二

日、三日の面目、鹿児島市で開かれ熱戦を繰り広げました。

阿久根市青年団は、陸上の部で総合優勝。十一年連続、通算二十一回目の栄冠を手に入れました。

十一月に東京で行われる全国大会に四人が出場することになり関係者を喜ばせています。

同大会には、約一千人の若人が

出場。練習の成果を發揮、はつらつとしたプレーをしていました。

全国大会に出場するのは、男子では百日に尾上寛治君、砲丸投げに藤本秀人君、女子では二百日に大田りい子さん、走り幅跳びに松永加代子さん。「全国大会には、良い成績が出せるようがんばります」と語っています。

「阿久根窯」跡地発見

破片から分布調査へ



高松で発見された磁器窯の破片

本格的な磁器窯と
言い伝えられながら
所在地すらはっきり
していなかった「幻
の阿久根窯」が、高
松町大曲で発見され
ました。

同窯は、大曲部落
の一角、磁器窯に使
う「トチン」や破片
があるのをマニアが発見。このほ
ど、浜之上圖書館長や、近く
で陶器窯を持つ松本晃さんが調
査したところ、窯跡に間違いな
いことがわかったものです。

浜之上圖書館長は「造成地のた
め、発掘が不可能で残念だが、こ
れを手がかりにどのくらい生産さ
れたか分布調査したい」と語って
います。

誕生 おめでとう

出生児	保護者	区名
樋口 憲太郎	憲一	上野
濱崎 元英	孝典	大丸
石澤 なぎさ	光則	上野
小村 健作	清實	新町
岡田 賢治	寛治	新町
畑野 修一	賢吾	波留
猿栗 香奈子	洋行	佐馬
盛永 健作	豊	馬場
飛松 美奈子	文春	新町
塩田 公一	俊則	新町
瀬戸山 哲志	敏雄	田代中
伊 隆太郎	隆博	大川島
中村 亮子	毅	大丸
山口 めぐみ	晴雄	新町
濱田 教子	光教	波留
新町 博嗣	眞一郎	波留
荷福 かおり	純一	上野
新蔵 英仁	英治	大丸
牧尾 忠綱	正文	大丸
大曲 亜由美	健治	高松
高浜 洋	正和	黒之浜
福浦 愛	文士	黒之浜
小山 春菜	保	黒之浜
山迫 久師	栄	黒之上

御冥福を お祈りします

和田 貞蔵	63	(倉津)チカ
福崎 泰蔵	78	(上野)春吉
花田 金四郎	73	(中屋敷)シヲ

郷土色豊かに運動会

阿久根 三尺棒踊りなど披露
中学校

郷土色豊かな伝統芸能のひとつ三尺棒踊りを、阿久根中の三年生男子全員が練習。このほど九月二十四日の運動会で披露しました。



本番を目指して三尺棒踊りの練習に励む中学生

例年同中では、徒歩やリレーを主にマステームなどを行っていましたが、今年生徒会から「走るだけの記録主義でなく、明るく楽しい競技を」との要望が出ました。このため、三年生男子(百五十人)が、「三尺棒踊り」、女子(百六十五人)が「阿久根ハンヤ節」を練習。運動会で

踊ったものです。棒踊りは、薩摩藩独特の郷土芸能で、二百年ほど前から豊作を祝う祭りや祭礼で奉納されていまし

た。阿久根市でも、市内四ヶ所で踊り継がれているものです。山口久阿久根中学校長は「学校と地域とのつながりが薄れていくなかで、郷土の伝統を守る役目を中学生が負えることは、すばらしいことです」と語っていました。

九十歳以上を 国民宿舎へ招待

市招待敬老会

敬老の日の九月十五日は、市内各地で敬老会が行われましたが、市では九月十四日(水)九十歳以上のお年寄りを国民宿舎に招待し長寿をお祝いしました。

今年九十歳以上のお年寄り五十人のうち、十五人が出席され、楽しい一日を過ごされました。懇親会では、坂元市長が一人一人に「長生きして、来年も来やんせなあ」と声をかけて握手、一人

一人に記念品などが贈られ、お年寄りたちの長寿を祝福しました。招待敬老会に出席されたお年寄りは「ありがたいことです。長生きして本当によかった」と目を細めていらっしゃいました。

「まだまだ元気じゃん」と長寿を喜ぶお年寄り



わたしの お父さん ⑦

大川小学校 4年生

神之田 穂子



神之田 悦男 さん

わたしのおとうさんは、朝早く市場に行きます。うちは、店屋なので、たいへん忙しいです。それに夜は、店を片付けてから御飯を食べます。また、とてもおそくまでおきていることがあります。わたしは、おとうさんが、なんだかかわいそうになってきます。

おとうさんは、ときどき焼酎を飲みすぎることがあります。そしたらわたしのことを、人に何もしゃべるので、恥ずかしいです。でも、わたしは、そんなおとうさんが大好きです。わたしは、おとうさんをもっと大切にしようと思います。

市民憲章

実践シリーズ⑤

元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくりましょう。

▽毎月第三日曜日の家族の日を生かしましょう。

▽家庭では子供にも子供なりの仕事を与え、一人一人が自分の分担をやりとげましょう。

▽すすんで健康診断や検診を受け、いつもベストコンディションで働けるよう心がけましょう。

▽物の豊かさのみでなく心の豊かさをつくるよう努めましょう。

- | | | | |
|-----|------|----|-----------|
| 大石 | タニ | 80 | (披露) 清可 |
| 牛ノ濱 | 林矢 | 67 | (牛之匠) タマ |
| 春田 | 利雄 | 68 | (的場) ハツノ |
| 尻無 | 光二 | 21 | (尻無中) 光夫 |
| 寺地 | アイ | 84 | (尻無中) 末雄 |
| 佐島 | サノ | 87 | (佐島) 祐 斉 |
| 藤本 | スミ | 66 | (大丸) 一 郎 |
| 吉松 | 國吉 | 67 | (下桑) ハナミ |
| 富永 | フクマツ | 83 | (馬場) 三 郎 |
| 上鶴 | 松 | 61 | (下桑) マサ子 |
| 田尻 | ツルエ | 50 | (大丸) 西山和子 |
| 倉津 | カスミ | 77 | (倉津) 重 道 |
| 石原 | スエ | 75 | (桐ノ上) 義人 |
| 浦島 | 浩二 | 17 | (藤本) 義之助 |
| 宮原 | 直 | 78 | (馬場) キミノ |
| 中川 | ノブ | 70 | (松ヶ根) 清人 |
| 濱崎 | チエ | 81 | (黒之丸) 東一 |
| 石原 | 袖 | 88 | (大丸) 九州男 |

市内見学会にどうぞ

申し込みは今月末まで

市では市民の皆さん方を市内の各地に案内し、市政の現況とふるさと阿久根の伸びゆく姿を見ていただくこと、十一月も次の要領で市内見学会を行います。

市内に住所のある人なら、だれでも参加できます。遠慮なくお申し込みください。

十一月十日(金) 午前九時～午後四時まで。

午前九時市役所集合。

募集人員 二十人、定員に達し次第、締切。

申込方法

十月末までに電話またははがきで、住所、氏名、年齢を市役所広報係まで。

旧軍人で通算三年以上にも一時金を支給

旧軍人に対する一時金の支給は継続して三年以上、軍事に従事した人だけに支給されてきましたが

軍人恩給法を改正

お知らせ

旧軍人に対する一時金の支給は継続して三年以上、軍事に従事した人だけに支給されてきましたが



あれ!? ナスビの六ッ子だ

桐野下、堂後政雄さん(69)方の畑に珍しい「六ッ子のナスビ」が誕生。近所の話題を集めていました。ナスビはひとつのヘタにも本で、長さは7~15cm大。長年、農業を続けてきた堂後さんは「二ッ子もみたことがないのに六ッ子とは」とびっくりしていました。

▽特典

受講料は無料。訓練生には月額六万六千円程度の訓練手当が支給されます。全員入室制度です。

▽応募手続き

昭和五十四年一月三十一日までに、入校願書を最寄りの公共職業安定所に提出してください。

▽問い合わせ先

各公共職業安定所または身体障害者訓練校(099664412206)まで。

十月十一日から一週間

「違反建築防止週間」

建築基準法では、建物が災害に強く、また環境にも調和するために守らなければならない基準を定めています。毎年、十月十一日から十七日までの一週間は「違反建築防止週間」と定められ、全国一斉に違反建築物のない住みよい街づくりを進めます。

期間中、県では消防機関および各建築関係団体の協力を得て、公開建築パトロールなどを行い、建築中の建物が法に違反していないかどうかなどを調査し、指導することとしています。

家を建てるときは、建物が建築基準法に違反していないかどうかを審査する建築確認申請書を市都市計画課に提出してください。

遺族年金の支給は年四回になります

遺族年金と遺族給与金の支払い回数が、昭和五十四年から現在の年二回から年四回となります。

これまで三月と九月に支給されていましたが、来年からは毎年、一月、四月、七月、十月に、その前月分までを支払うことになりました。また、一月支払い分については、請求があるときは前年の十二月に支払うこととなります。

共同募金運動始まる

十月一日から年末まで

「赤い羽根」の国民たすけあい共同募金運動が、今年も十一月一日から十二月三十一日まで、全国一斉に行われます。

この運動は社会福祉について国民の理解と関心を深め、広く国民の善意を集めて、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるために発足したたすけあい運動であり、互助精神による地域社会の自発的活動として推進されています。

この運動は区長さんや婦人会などの協力を得て、街頭募金、戸別募金、職域募金、歳末たすけあい募金などの方法で実施されます。ご理解とご協力をお願いします。